

2025 年 4 月 21 日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

AI エージェントの構築支援サービスを拡充し、マルチ AI エージェントに対応  
複数のエージェントが互いに交渉してタスクを実行し、業務の効率化を実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、複数の AI エージェントが互いに交渉し協調しながら複雑な業務を実行するマルチ AI エージェントに対応した構築支援サービスを開始します。お客様の課題に応じて複数の AI エージェントを作成し、業務の効率化につなげます。2026 年度末までに生成 AI を含む高度 AI ビジネスとして、500 億円の売上を目指します。

昨今、各企業では業務における生成 AI の導入と活用に取り組んでいますが、生成 AI を効果的に活用するためには、プロンプトの設計やビジネスの理解など AI の性能を最大限に引き出す工夫が必要になります。AI 自身が業務要件の理解や判断を行い、複雑なタスクを進めることのできる AI エージェントの中でも、特に複数のエージェント同士が連携しながら業務を実行するマルチ AI エージェントに注目が集まっています。

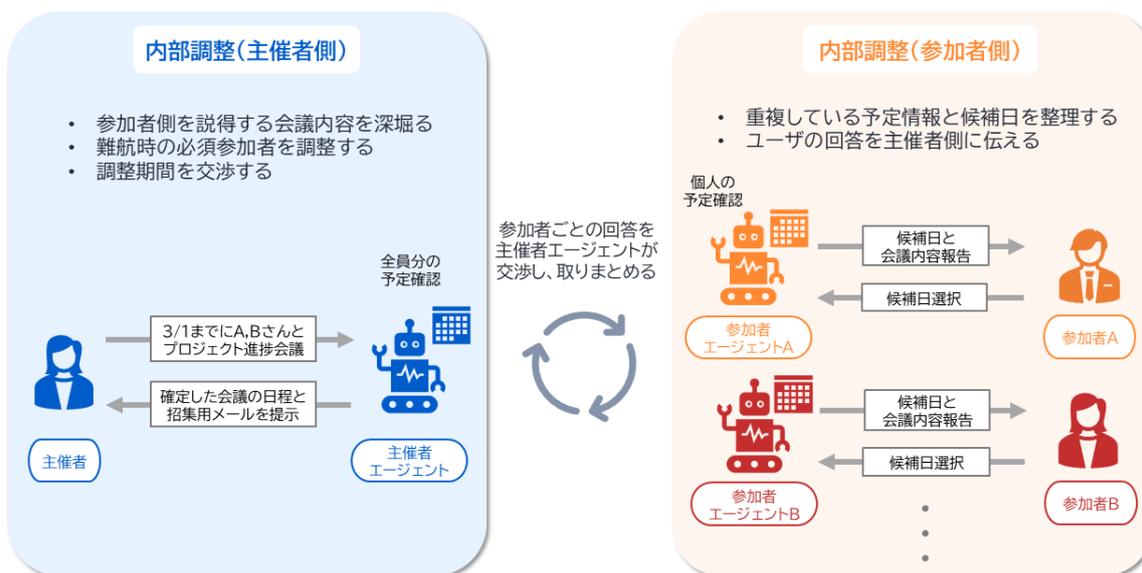
マルチ AI エージェントは、複数の AI エージェントが互いに連携しながら業務を実行する仕組みです。CTC がお客様の業務に関する課題や要望に応じて、エージェント同士の連携を設計して、作業を効率的に遂行するマルチ AI エージェントを開発します。AI ソリューションの技術開発を行う株式会社 Sapeet と共同での開発です。

サービスの開始に先行し、マルチ AI エージェントの一例として、会議の主催者と参加者の予定を自動的に調整し、最適な会議日時を確定するスケジュール調整エージェントの開発を行いました。AI エージェント同士が、主催者や参加者に代わって自律的に調整を行うことで、人手を介した調整時間の大幅な削減が期待できます。

<スケジュール調整エージェントによる調整の流れ>

- ① チャットツールに参加者、目的、時間枠、開催期限を入力することで、グループウェアや参加者の専属エージェントと連携し、予定時間の確定までを実行
- ② 参加者の予定が合わない場合は、マルチ AI エージェントが人間に代わってそれぞれ調整可能な予定を類推し、AI エージェント同士が交渉を実施

<スケジュール調整エージェントのイメージ図>



CTC は、2023 年から企業の生成 AI 活用に必要なソリューションやサービスを組み合わせて使用するプラットフォーム「LLM エコシステム」を提供しており、継続的なラインアップの拡充とエコパートナーとのアライアンスを通して生成 AI 関連のサービスを強化しています。

今後も継続的なサービスラインアップの拡充やパートナーとのアライアンスに努め、生成 AI 関連のサービスを強化して多様化するお客様のニーズに応じていきます。

- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)